

■開催日時:2022年9月17日(土)午後15時30分～午後19時予定

■開催方法:ハイブリッド開催(会場・発信)ビジョンセンター永田町

住所:東京都千代田区永田町1-11-28 電話03-6206-1118(直通)

■交通機関:地下鉄「永田町」駅(有楽町線・半蔵門線・南北線)3番出口より徒歩0分

●テーマ:症例発表・研究報告～その25

◆開催あいさつ 理事長(会長):本田正志

(15:30～15:35=5分)

◆司会:本田正志(西川クリニック)

第1演題『オーラルフレイル症状を有する糖尿病患者への歯科的対応について』

(15:35～15:55=20分)

【要旨】歯周病と糖尿病の相互関係は近年の研究により明らかになっている。オーラルフレイルの症状を有する患者は、両方の疾患が進行しやすい傾向にある。本発表では、そういった患者に対する歯科的対応について考察を行う。

演者:松井 智先生(医療法人松栄会 松井歯科医院 院長)

第2演題『通院中の糖尿病患者への認知症に関するアンケート調査と

認知機能テストの臨床的特徴』

(15:55～16:15=20分)

【要旨】糖尿病患者の認知症に関する認識と認知症を来す要因について調べる目的で777名の糖尿病患者にアンケート調査をした。その内65歳以上の希望者103名に認知機能検査を実施した。アンケート及び検査結果を報告する。

演者:◎本田正志先生(西川クリニック)、

共同発表者:菅原正弘(菅原医院)、栗林伸一(三咲内科クリニック)、相磯嘉孝(あいそ内科)、伊藤眞一(伊藤クリニック)、伊藤景樹(伊藤内科小児科クリニック)、菅野一男(かんの内科)、染谷泰寿(染谷クリニック)、守屋達美(北里大学健康管理センター)

第1特別講演『時間栄養学とエネルギー代謝』

(16:15～16:55=40分)

【要旨】時間栄養学は体内時計と食・栄養の相互作用を明らかにする学問。HbA1cと時計遺伝子発現の振幅には負の相関があり、時計遺伝子変異は肥満・糖尿病のリスクを上げる。そこで時間栄養のメタボ予防への貢献を提案。

講師:柴田重信先生(早稲田大学先端生命医科学センター 先進理工学部、生理・薬理研究室 教授)

質疑応答(16:55～17:05=10分)

.....コーヒーブレイク(17:05～17:15=10分).....

第2特別講演『糖尿病性腎症の最新知見』

(17:15～17:55=40分)

【要旨】糖尿病性腎症は、わが国の全透析患者のなかで最も多い原疾患であり、その対策は喫緊の課題である。本講演では、糖尿病診療に関わる医療従事者が知っておくべき糖尿病性腎症の最新知見についてわかりやすく解説する。

講師:花井 豪先生(東京女子医科大学 内科学講座 糖尿病・代謝内科学分野 講師)

質疑応答(17:55～18:05=10分)

第3特別講演『インスリンとGLP-1受容体作動薬が織りなす2型糖尿病の注射療法』

(18:05～18:45=40分)

【要旨】昨年インスリン発見100年を迎え、第2の注射薬として上市したGLP-1受容体作動薬も干支1周分の歴史を迎えた。いずれの注射薬を先に使用すべきかはこの数年の間に大きく変化があったが同時に始めるという考え方も新たに加わり、この分野の進歩は大変興味深い。

講師:弘世貴久先生(東邦大学医学部内科学講座 糖尿病・代謝・内分泌学分野 教授)

質疑応答(18:45～18:55=10分)

◆次回例会の案内(175回例会)のお知らせ 菅原正弘先生(菅原医院 院長)

(18:55～19:00=05分)

共催:一般社団法人 東京臨床糖尿病医会 協和キリン株式会社、ニプロ株式会社

後援:一般社団法人 日本糖尿病学会関東甲信越支部

後援:一般社団法人 日本くすりと糖尿病学会

【事前参加申込に関するお願い等】

※会場参加 または WEB 参加どちらにいたしましても、例会参加申込は、下記の方法からの「事前参加申込」が“必須”となっておりますので、宜しくお願い致します。

①ホームページ：<http://www.ammc.co.jp> 内の「例会参加申込フォーム」から“のみ”の受付となります。

(※) 参加申込者の方には、追って郵便振替用紙など“関係資料”を送付させていただきます。

(※) WEB参加申込の方には、例会開催日の“3日前後”に参加のための「URL」をお知らせさせていただきます。併せて、「URL」への「入室マニュアル」を添付送信させていただきますので、ご参考として頂ければと存じます。

(注) 事前参加申込は、「9月10日」までとさせていただきます

(注) 事前の“参加費のお振込み”を以て、「正式参加申込」とさせていただきます。

(注) 「日本糖尿病療養指導士認定機構」および「東京 CDE/CDS」認定番号をお持ちの方は、必ず「認定番号」をご記入の上、お申し込み願います。

(注) また、「日本くすりと糖尿病学会」の(会員および非会員で “P 認定シール” 発行希望者)は、必ず「会員番号 (非会員の方は無記入で OK) 」と「薬剤師免許登録番号」のご記入をお願い致します。

【認定単位】

★日本くすりと糖尿病学会糖尿病認定薬剤師制度研修単位(2単位)を“申請中”です。

★日本糖尿病療養指導士「認定更新」のための単位(2群1単位)「集会型」および「Web型」の双方を“申請中”です。

★東京 CDE・CDS の「2群研修」(2単位)の“講習会”として“認定”されています。

(注)WEB参加者には、例会開始時、後半開始時、終了時に発表します「3つの“キーワード”」を記入することが“発行条件”となります。尚、会場参加者につきましては、参加者名簿に必要事項を記載して頂き、当日会場にて配布させていただきます。

(注)WEB参加者への「認定単位・受講票・参加証」等の発行は、最後までご参加を頂き例会終了後に「画面内アンケート」にお答えを頂きました方に、対応させていただきますので、くれぐれもよろしくお願い致します。(“条件”となります。)

★社団法人日本糖尿病学会「専門医」としての更新単位(1単位)として“認定”されています。

★日本医師会生涯教育制度「2単位」が“申請中”です。

★日本糖尿病協会の「療養指導医更新」のための“講習会”として“申請中”です。

★日本糖尿病協会の「歯科医師登録医」のための“講習会”として“申請中”です。

【参加費】

東京臨床糖尿病医会会員:ドクター 2000 円、会員スタッフ 1000 円、一般(医療従事者) 3000 円です。

尚、一度お振り込みを頂きました「参加費」は、当会の都合による開催中止以外のいかなる事情におきましてもご返却は致しかねます事をご了承下さいませ。

又、参加費のお振込みを以て「正式参加申込」とさせていただきます。

第177回特別例会「演題募集」のお知らせ

◎2023年9月16日(土)開催予定の第177回特別例会におきましても、広く「症例発表・研究報告」等の“演題”を募集致しております。※発表のテーマにつきましては、どのようなテーマで構いません。

◎医師・コメディカルの方々(会員・一般を問わず)の奮ってのご応募をお願い申し上げます。

※お願い: 発表演題のタイトルと100文字以内の発表内容の“要旨”を2023年7月5日(必着)までにお知らせ下さい。
※発表抄録は、**2023年7月20日**までに A4サイズ40文字×40行で2枚以内(別途、図・表 OK)を事務局のメールアドレスまで添付資料として送付をお願い致します。

◎尚、初めてのご発表者に限り(1演題につき1名)に「守屋美喜雄賞」として“賞金”2万円および“賞状”を贈呈させていただきます。(年齢は問いません)

◎お問い合わせは、事務局(担当:深堀幸次)までお願い致します。

〈お知らせ：倫理審査委員会〉

・日本糖尿病学会では、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいた運営を行うため、2019年5月開催予定の「第62回年次学術集会」から演題登録時の倫理審査確認の必須化を実施します。

・臨床研究、疫学調査、ヒト試料を用いた基礎研究に該当する演題においては、登録時に承認を受けた「承認機関」と「倫理審査番号」の入力が必須となります。

◎東京臨床糖尿病医会では、「倫理委員会」を設置しております。

◎審査料として:1件 10,000円、事務手数料として:1件 5,000円、合計:15,000円